

市民と手を携え活力に満ちた一関市の創造を

浅井市長は、2月24日開会した第21回市議会定例会本会議で、平成21年度の施政方針演説を行いました。今回は、その全文をお知らせします。

中長期的な視点に立ち「選択と集中」を基本に市政を運営

第21回市議会定例会の開会にあたり、平成21年度の施政の方針を申し上げます。
私は、市長に就任以来、地域の特性や魅力をまちづくりを生かすとともに、一体感の醸成を図りながら、市政の推進に全力で取り組んでまいりました。

今後におきましても、市民の積極的な参画をいただきながら、協働のまちづくりをさらに推進し、共に手を携えながら、活力に満ちた一関市の創造に向け全力を傾注してまいります。

心温まる励ましなど、物心両面において多大な支援をいただいたことに對し、改めて衷心よりお礼を申し上げます。
被災された方々も、徐々に落ち着きを取り戻してきておりますが、いまだ避難生活を余儀なくされている方々もおられますことから、一日も早く元の生活に戻れるよう支援してまいります。

また、河川や治山、幹線道路などの完全復旧に向け、関係機関と連携しながら全力を傾注してまいります。
市政を取り巻く環境は、地方分権の推進、少子高齢化の進行、人口の減少など、大きな転換の中にあります。

重点施策を中心に展開

重点施策といたしまして、国直轄事業として磐井川堤防の改修事業が進められますが、この堤防改修をまちづくりの好機ととらえ、一ノ関駅周辺に公共的施設を集約化するとともに、懸案でありました東西自由通路を整備するなど、一ノ関駅および駅周辺の利便性、

また、観光については、観光資源等を活用した観光戦略を推進し、交流人口の増加を図り、この地域の発展につなげてまいります。
特に、真湯・祭時地区については、恵まれた自然や温泉を生かした、保養・研修の場として整備をするため、基本構想の策定に取り組んでまいります。

子育て支援・少子化対策について、

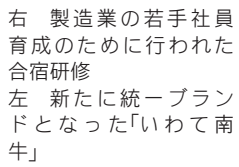
では、安心して子育てができる環境を整備するとともに、次代を担う子どもたちが「確かな学力と豊かな心」を身につけ、社会の変化に主体的に対応できる「生きる力」を

はぐくむことなど、教育立市の実現に努めてまいります。
防災対策については、消防緊急通信指令施設などの整備を推進し、市民の生命と財産の保護に努めて

まいります。
また、地域イントラネット基盤施設整備により、市全域に敷設した光ファイバーを有効に活用した、地域間における情報格差の是正と、

テレビのデジタル放送開始へ向けた対策を講じてまいります。
次に施策の主なもの、総合計画基本構想のまちづくり目標に沿って申し上げます。

1 地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり



社員の手で行われた製造業の育成研修
「新しいブランドとなつた『いわて南産』」

第1に「地域資源を生み育て賑わいと活力あふれるまちづくり」の施策について申し上げます。

農畜産物のブランド化促進

農業については、豊かな自然環境と地域特性を活かし、農畜産物のブランド化や安全・安心で質の高い農畜産物の生産拡大を推進するとともに、農業を担う人材と組織の育成に努めてまいります。

特に、農畜産物のブランド化については、東北一の生産量を目指す、ナス、トマト、小菊、干しシイタケの生産振興を図るとともに、いわて南牛については、市場から評価される供給体制を整備するなど、信頼される産地を目指してまいります。

また、関係機関・団体と連携しながら、販売・宣伝活動を強化してまいります。

担い手対策については、一関市担い手育成総合支援協議会が中心となり、経営感覚に優れた農業者の育成や集落営農の組織化を図つ

てまいります。
また、集落営農・農地保全については、中山間地域等直接支払制度や農地・水・環境保全向上対策の交付金を活用した取り組みを支援してまいります。

水田農業については、特別栽培米などの安全・安心で売れる米づくりを進めるとともに、転作作物では、特に、飼料自給率の向上に向け、飼料米や良質な粗飼料の生産拡大を促進することにより、一関地方水田農業ビジョンの実現を目指してまいります。

園芸・特産作物については、一定の生産量が確保され、市場流通性の高い作物は系統出荷を進めてまいります。また、産地直売所や学校給食に供給するなど、産地地消を推進してまいります。

畜産については、畜舎や草刈機等、経営基盤の整備や優良素牛の導入による品質の向上、公共牧場の効果的な活用促進などにより、経営体質の強い畜産農家の育成に

努めてまいります。

農業生産基盤の整備については、効率的な農業や地域ぐるみ農業の実現に向け、新たに日形地区のほか、現場整備に着手するとともに、浦ノ沢地区の排水対策を実施してまいります。

農業用施設の保全については、ため池等整備事業や農業水利施設保全対策事業により、適切な補修や更新を行い、施設の機能確保と長寿命化を図ってまいります。

林業については、市有林や民有林の除・間伐を進め、森林の健全な管理を進めるとともに、CO₂(二酸化炭素)の削減や水源のかん養など、森林の持つ公益的機能の維持増進を図ってまいります。

企業誘致推進・雇用安定確保

工業については、岩手県南技術研究センターや一関工業高等専門学校などの関係機関と連携を図りながら、ものづくり人材の育成を推進するとともに、地元若手技

術者が定着するよう支援をしてまいります。
また、地域企業間の連携の促進や事業拡大に向けた支援を行い、一層の雇用創出に努めてまいります。

一関東第二工業団地については、岩手県および岩手県土地開発公社と連携を図りながら、本年12月の一部分譲開始を目指し、その整備促進に努めてまいります。

また、分譲開始に合わせ、首都圏で開催される企業誘致フェア等に参加するなど、積極的に企業誘致を推進してまいります。

さらに、多様な企業ニーズに対応するため、新たな工業団地の整備構想および基本計画を策定してまいります。

雇用対策については、地域における雇用機会の創出を目的として創設された、「ふるさと雇用再生特別基金事業」緊急雇用創出事業を活用し、雇用機会の創出、確保に努めるとともに、千厩支所内に(仮称)地域職業相談室の設置やジヨ



施政方針を述べる浅井市長

一ノ関駅および駅周辺の利便性を高め中心市街地活性化を目指します

